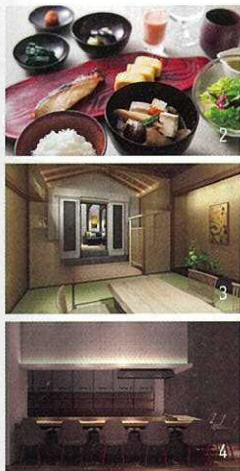


ホテル

HOTEL



- ① 緑の庭を眺める、101号室古今メゾネットスイート(88㎡)
- ② 朝食は、和食と洋食から選べる
- ③ 蔵を活用した、102号室蔵メゾネットスイート(82㎡)
- ④ ライブ感ある「Restaurant COCON」のカウンター席



神奈川県鎌倉市二階堂 836 ☎ 050-5213-2512 (9:00~18:00 不定休) 全2室 ¥48,000(2名1室利用の1泊1名料金、朝食つき、税別) 定員4名 1泊夕食朝食つきプランもあり。www.kamakura-cocon.jp

NEW OPEN

今度の鎌倉は、泊まって楽しむ。贅沢な古民家ホテルがオープン

「鎌倉古今」

明治天皇により創建された鎌倉宮から徒歩で、緑に囲まれた閑静な邸宅地に、古民家を改築した宿「鎌倉古今」が、1月7日開業。築160年以上の古民家を、日本家屋の魅力はそのままにリノベーションしたラグジュアリーな宿泊施設だ。客室はメゾネットスイートが2室のみで、プライベート感たっぷり。和の風情に、ナチュラルなモダンデザインのベッドや家具を配した、「古今」を感じられる雰囲気。『アル・ケッチャーノ』の奥田政行シェフが監修したレストラン「Restaurant COCON」も併設し、鎌倉野菜や相模湾の新鮮な海鮮など地産の食材を用いた、イタリアンベースのシンプルでヘルシーな料理を味わえる。宿泊施設が少ない鎌倉で、歴史を感じながら快適に泊まる、新しいステイが楽しめそうだ。民泊新法に基づき、営業は180日限定。

NEW OPEN AT NARA

3つの世界遺産を誇り、国内外の観光客から人気が高まる奈良。古い街並みが残る旧市街地「ならまち」界隈に2軒のホテルが開業。奈良での滞在に、うれしい選択肢が増えた。

五重塔を望む猿沢池の畔、木のぬくもりを感じるホテルが誕生
「セトレならまち」



興福寺・中金堂の約300年ぶりの再建に合わせ、'18年12月、興福寺・五重塔を望む猿沢池の畔に「セトレならまち」が開業。"奈良を紐解き、奈良を創るホテル"とのコンセプトを掲げる、地域密着型ホテルだ。地元の材木や土、石などを用いた建築で、共有スペースや客室の家具には、奈良産のスキヤヒノキを使用。レストランでは、地元の野菜や大和牛などの地域の食材を生かして、ジャンルにとらわれない創作料理が楽しめる。ライブラリーや中庭テラスなども充実。

奈良県奈良市高畑町1118 ☎ 0742-23-2226 全32室 ¥28,000~(2名1室利用の1泊1名料金、夕・朝食つき、滞在中ドリンクフリー、税込) hotelsetre-naramachi.com



酒蔵を改装した宿で、日本酒をテーマにしたステイを
「NIPPONIA HOTEL 奈良ならまち」



春日大社からの水脈に沿って、かつて酒蔵が並んでいた「ならまち」。明治創業の蔵元がかつて酒蔵として使用していた建物が、'18年11月、洗練の宿として蘇った。『NIPPONIA HOTEL 奈良ならまち』では、日本酒造りの見学や客室で楽しむ酒粕風呂など、日本酒に関するコンテンツを豊富に用意。レストランでも、希少な地酒とのマリアージュにこだわった美食メニューを提供する。客室は、伝統的な日本家屋のしつらえを生かした和室や、漆喰壁が残る部屋など、異なる趣が楽しめる。

奈良県奈良市西城戸町4 ☎ 0120-210-289 全8室 ツイン¥26,000~(2名1室利用の1泊1名料金、夕・朝食つき、税・サ別) www.naramachistay.com

